



<プリント基板から金の採取をお手伝いする機械です>  
 破碎されたプリント基板チップ材の選別プラント  
 <選別順序>①破碎機→②2段式ドラム磁選機→③振動供給機→④アルミ選別機  
 <選別の特徴>基板上のヒートシンクや銅の塊が左のコンベアに出ます。その他が右のコンベアに出来ます。プリント基板上の金(AU)の採取の前工程に使われています。アルミ缶選別装置では選別困難ですが、この機種はかなり選別しにくいアルミチップも選別可能です。選別結果としてアルミ選別側に基板チップが極力混ざらない構造です。一番問題になるホコリの除去も専用の集塵装置で行います。自動排出装置付の集塵機ですので本体を停止する事無く塵を取り除く事が可能です。又、取りにくいコンデンサーの絶縁フィルム採取にも対応します。上の写真は処理量約10t/日クラスのプリント基板リサイクル選別プラントの施工例です。  
 施工：2007.2 東京都

基板破碎後の選別サンプル

アルミ選別側



残砂選別側



アルミ側選別物の拡大

